令和元年度

事業報告書

しらゆり公園プール・宮沢町第二公園プール

指定管理者：　株式会社フクシ・エンタープライズ

年度利用料金収入実績（7月第二土曜日～9月第一日曜日の期間のみ有料施設を公開）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策として営業中止したため、実績はございません。

年度公園施設及び有料施設利用回数・稼働率

令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策として営業中止したため、実績はございません。

年度公園利用状況（利用者数）

令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策として営業中止したため、実績はございません。

業務の第三者委託実績

【評価の説明】 優…優れている、良…良好、不可…不良

業務	内容	再委託会社 及び金額	年回数	実施月日	評価	対応状況
委託	日よけﾃﾝﾄ着脱業務	㈱戸塚ﾃﾝﾄ製作所	２回	―	―	未実施
委託	券売機設置	ﾘｺｰﾘｰｽ㈱	通年	―	―	未実施
委託	券売機保守業務 （適時）	ｸﾞﾛｰﾘｰ㈱	適時	―	―	未実施
委託	害虫駆除業務	㈱ｼｰ・ｱｲ・ｼｰ 30,000 円	１回	6月24日	良	実施済
委託	廃棄物処理業務	横浜環境保全㈱	開場中	―	良	実施済
委託	産業廃棄物処理業務	㈱丸喜商会 53,680 円	１回	2月16日	良	実施済
委託	濾過機保守点検	ユニ機工 60,000 円	３回	５月 27 日 ７月３日 ９月３日	良	実施済
委託	濾過機保守点検	富田屋管工 24,750 円	３回	５月３日 ７月３日 ９月２日	良	実施済
委託	機械警備	セコム㈱ 480,000 円	通年	2020年４月１日 ～ 2021年３月 31 日	良	実施済
委託	AED 賃借業務	綜合警備保障株式会社 270,000 円	通年	2020年４月１日 ～ 2021年３月 31 日	良	実施済
委託	プール水水質検査	ヒロエンジニアリング	２回	―	―	―
委託	消防設備点検	能美防災 22,000 円	2回	10 月 14 日 ３月 19 日	良	実施済

年度修繕実績

しらゆり公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
５月11日	ベンチコーキング充填	10,000円	直営	完了

宮沢町第二公園プール

修繕年月日	修繕箇所	金額	委託業者又は直営	対応状況
３月９日	水道管破裂交換	98,450円	富田屋管工	完了

事業報告書様式６　年度増減備品一覧

年度増減備品一覧

品名	形状 その他	単価 （円）	購入		廃棄		増減数	増減 理由
			数量	年月日	数量	年月日		

今年度、備品の増減はありませんでした。

苦情対応報告

しらゆり公園プール

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
		特にありませんでした。	

宮沢町第二公園プール

	年月日	内容及び苦情者	対応結果
		特にありませんでした。	

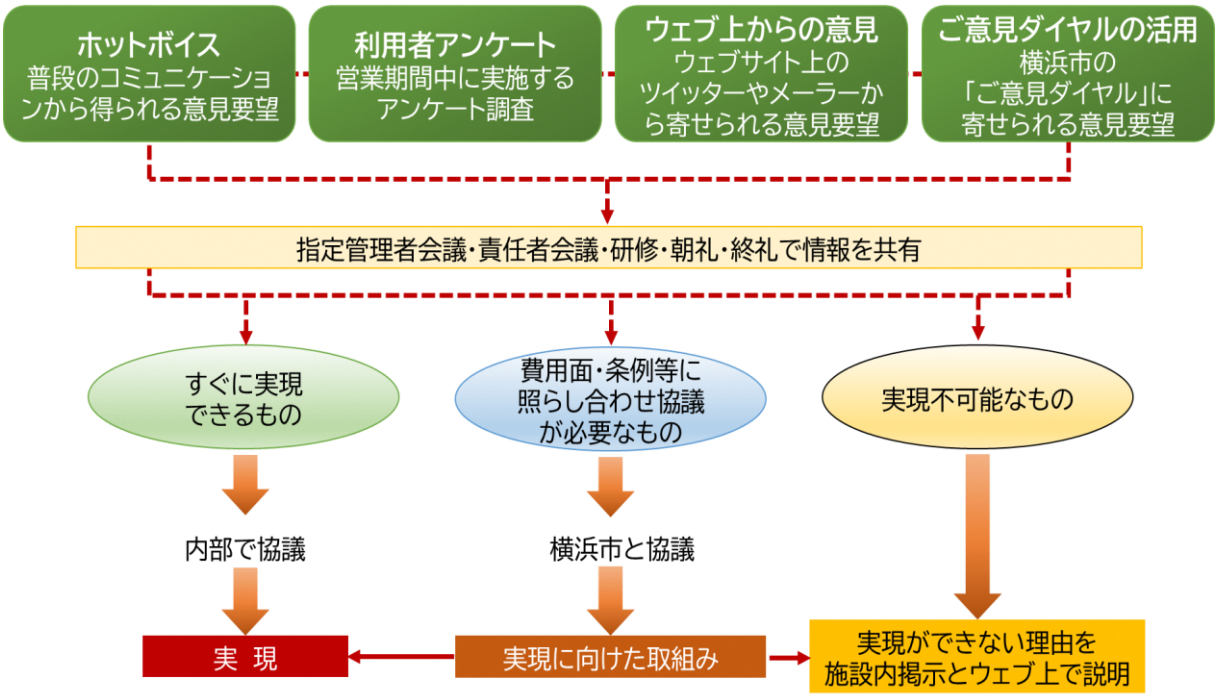
市民サービスの向上や公園プールの魅力向上・利用促進

①　自主事業を含めた提案事業の方向性と狙いのまとめ

施設の設置目的や利用者ニーズに沿って事業の展開を行い、より多くの利用者に参加して頂けるような事業を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のため実施することができませんでした（様式 11 自主事業実施報告　参照）。

②　市民サービス向上取組の考え方

当団体は、「ホットボイス」「利用者アンケート」「ウェブサイト」「ご意見ダイヤル」など多様な方策によって利用者の意見や要望を吸い上げられるような体制を整えました。



令和2年度は営業の可否についてのお問い合わせを多くいただきましたが、それぞれの問い合わせに迅速に対応するとともに、ホームページや SNS を利用して情報の周知に努めました。

③　指定管理者が課題と感じている公園運営改善策

屋外プールは、利用者が天候の影響を直接受けるため、台風対策、低温対策、落雷対策、光化学スモッグへの対策をあらかじめ講じておきます。

横浜防災情報Ｅメールサービスからの情報を効果的に活用する準備を整えました。

事象	事前対応	事後対応
台風	・飛ばされやすい物、倒れやすい物を撤去、移動、固定する。 ・接近状況によっては早めの中止決定を行う。	・スタッフは、早めに出勤し、飛来物の撤去や水中の混入物の除去を行う。 ・河川増水の恐れがある場合は、河川に近づかないように周知する。
低温	・水温が 22℃未満又は水温＋気温が 48℃未満の場合は供用を中止する。 ・入場時に現在の水温と気温をお伝えする。	・顔色が優れない方や震えている方がいた場合は、乾いたタオルで体を拭き毛布や簡易湯たんぽで保温する。
落雷	・積乱雲が近くで発生したら、雷を予見し事前の注意放送を流す。	・雷が接近した場合は、直ちにプールからあげて建物の中へ避難させる。
光化学スモッグ	・メールサービスより「本日は光化学スモッグ発生の恐れあり」の配信がある場合は、受付にその旨を掲示し、注意を呼びかける。	・「注意報」発令時は、放送での周知とともに受付にその旨を掲示する。 ・「警報」発令時には、直ちにプールからあげて待機または帰宅を勧める。 ・目や喉の痛みを訴える方がいる場合は直ちに洗眼、うがいを勧める。

④　広報やパブリシティー取組の考え方

以下の方策によって各施設の広報を実施しました。

手　段	内　容
各区広報誌の活用	プール開催前に、今年度の開催時期や利用料金等の案内を各区広報に掲載していただきます。
地域情報誌等での PR	地域情報誌で、各プールの紹介をしていただきます。
専用ウェブサイトの運営	専用サイトを運営し、施設情報やイベント情報を PR します。 ※ツイッターによる双方向の情報交換を行うなど積極的な情報発信に努めています。
「プールだより」の発行	年2回（プール開催前・プール営業終了後）、施設情報やイベント情報、開催報告などを掲載した「プールだより」を発行します。
「情報コーナー」の設置	プール営業期間中は、プール受付付近に「情報コーナー」を設け、イベント情報や地域情報、アンケート集計結果等を掲示します。
オリジナルキャラクター	当グループのオリジナルキャラクター「たこ Bay」を活用し、親しみのある PR を行います。

⑥　利用者ニーズ把握取組の考え方

私たちは、「普段のコミュニケーション」「利用者アンケート」「ウェブサイト」等から利用者の意見や要望を吸い上げます。吸い上げた意見は、「すぐに実現できるもの」「協議が必要なもの」「実現不可能なもの」に分類し、実現に向けて最大限の努力をします。原則として、施設全体の利便性や安全性、快適性が向上するような内容については実現に向けて対応します。なお、対応結果は、ウェブサイト上と施設内掲示によって公開します。

（令和2年度は営業していないため利用者アンケートは実施しておりません。）

事業報告書様式9　収支報告書

収支報告書

（単位：千円）

科目 収入の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	13,640	-9,912	3,728		3,728	
利用料金収入	5,447	-5,447	0		0	
自主事業収入	318	-318	0		0	水泳教室等
雑入						
その他雑入						
収入合計	19,405		3,728	0	3,728	

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
人件費	13,296	-12,048	1,248	1,248	0	
給与・賃金	12,115	-10,964	1,151	1,151	0	
社会保険料	1,181	-1,084	97	97	0	福利厚生費含む
通勤手当	0	0	0	0	0	
健康診断費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	1,630	-1,254	376	376	0	
旅費	0	0	0	0	0	
消耗品費	660	-430	230	230	0	塩素等各種薬品
会議賄い費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	120	-120	0	0	0	回数券ポイントカード等
使用料及び賃借料	770	-684	86	86	0	
横浜市への支払い分	0	0	0	0	0	
その他	770	-684	86	86	0	AED、券売機等
備品購入費	60	-20	40	40	0	
図書購入費	0	0	0	0	0	
施設責任賠償保険	20	0	20	20	0	
職員等研修費	0	0	0	0	0	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	0	0	0	0	0	
手数料	0	0	0	0	0	
地域協力費	0	0	0	0	0	
自主事業費	145	-145	0	0	0	
管理費総合計	15,071	-13,447	1,624	1,624	0	
光熱水費合計	0	0	0	0	0	
光熱水費(電気)	0	0	0	0	0	
光熱水費(ガス)	0	0	0	0	0	
光熱水費(水道)	0	0	0	0	0	
光熱水費(下水道)	0	0	0	0	0	
清掃費	0	0	0	0	0	
修繕費	980	-800	180	154	26	
機械警備費	528	0	528	528	0	
施設保全費	1,230	-242	988	988	0	
空調衛生設備保守	0	0	0	0	0	
消防設備保守	0	0	0	0	0	
電気設備保守	100	0	100	100	0	
害虫駆除清掃保守	36	0	36	36	0	
その他保全費・園地管理費	1,094	-242	852	852	0	濾過機保守点検等
共益費(合築等の場合)		0	0	0	0	
公租公課	1,256	-1,008	248	248	0	
公租公課(事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課(消費税)	1,256	-1,008	248	248	0	
公租公課(印紙税)	0	0	0	0	0	
その他公租公課	0	0	0	0	0	
事務経費	100	-80	20	20	0	
事務経費(本部分)	20	0	20	20	0	通信費
事務経費(当該施設分)	80	-80	0	0	0	求人広告費
その他経費(当該公園分)	240	-100	140	140	0	ウェブサイト管理費
支出合計	19,405	-15,677	3,728	3,702	26	
差引	0	15,677	15,677	-3,702	3,702	

(参考)指定管理料以外の経費

科目 支出の部	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
設置管理許可収入合計	240		0	0	0	自動販売機
設置管理許可支出合計	55		0	0	0	
差引	185		0	0	0	

運営目標・実施報告

【評価の説明】A…優れている、B…標準、C…基準未達

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組（改善計画）
業務運営1（達成目標、運営業務の実施方針）	施設の「存在価値」と「必要性」を高め、“夏の風物詩”として地域住民から愛される「なくてはならない」施設を目指します。	提案している事業の実施やサービス向上策、施設の魅力向上策の履行率 100%。	営業中止のため、目標達成のための各施策を実施することができませんでした。	—	利用者ニーズを的確に把握すると共に、内部モニタリングによって業務水準の向上に努めることで利用者満足度を向上させます。
業務運営2（利用者サービスの向上、利用者満足度や利用者数の増、利用しやすさ向上）	より多くの利用者が参加し、集うことができる事業を実施し、施設の“にぎわい”を創出することで公園プールの存在価値を高めていきます。	提案している自主事業の実施やサービス向上策、施設の魅力向上策の履行率 100%。	営業中止のため、目標達成のための各施策を実施することができませんでした。	—	設置目的や市の施策との合致度、実現可能性、利用者ニーズとの合致、利用者の参加度の４点に留意し、多彩で魅力ある事業を実施します。
業務運営3（人員配置、緊急時対応計画、防犯防災、災害対応）	利用者の安全を最優先にした運営を行い、事故を未然に防ぐとともに、事故や災害が発生した場合、被害を最小化するため「事前の備えや予防」、「事後の対応」について強化します。	指定管理者の過失や施設の不備による事故・怪我の件数０件。	危機管理は人命に関わることをよく認識し、実地訓練や OJT など実践に力を入れ、かつ、そうした取り組みを日常的・継続的に行うことで諸対策の実行性を確保します。	B	実地訓練や OJT など指定管理者としての取り組みに加え、近隣自治会とも協力し地域と防犯防災意識を高めていきます。
人材育成研修実施効果等	より良い運営、サービスの実現のため、日常的・継続的に職員の資質・技能を高める取組を行うことでスキルアップを図り業務を改善していくような方策を積極的に実施していきます。	利用者アンケート「職員の応対について」の項目について、「満足」の回答率80%。	営業中止のため、目標達成のための各施策を実施することができませんでした。	—	営業期間外には県内の温水プールにて雇用の場を提供し、水泳指導研修や接遇研修などを含む OJT により技術、知識の向上し、安全確保、利用者サービス向上に貢献します。

目標設定の視点	当初設定した運営目標	当初設定した管理指数・数値	実績	目標との差異	今後の取組（改善計画）
維持管理1（施設の保守管理、補修計画）	「安全安心」、「予防保全」、「機能保持」、「法令遵守」を維持管理業務の基本方針として、「プール営業期間前」、「営業期間中」、「営業期間終了後」の３期に分けて年間の計画を作成します。	横浜市公園施設点検マニュアルや各種法令に基づいた点検、保守管理を実施します。	営業中止のため、目標達成のための各施策を実施することができませんでした。	—	長年にわたり本施設の管理運営を行っていることから、修繕を行う際は効果とコストのバランスを考え、施設の長寿命化を図るために限られた予算を効果的に活用します。
維持管理2（清掃、園地維持管理、災害対応）	清潔な施設の維持、不具合箇所の早期発見、従業員の施設詳細の掌握といった視点で巡回を実施し、特に汚れやすい箇所（トイレ、更衣室、利用導線）は、営業中も適宜清掃を行います。施設詳細を把握することで災害対応時の避難誘導を円滑に行えるようにします。	利用者アンケートの「施設の清潔さについて」の項目について、「満足」の回答率80%。	営業中止のため、目標達成のための各施策を実施することができませんでした。	—	利用者目線に立ち、適切な園地管理を実行することで左記項目について満足度を向上させることを目標とします。
収支（修繕等、収入、支出）	経費削減を図ることと、多彩な自主事業を展開することによって生じる利益については、修繕費に充当する他、利用者還元策等に充当していきます。	提案時の収支計画に基づいた予算の執行を実施します。	利用料金収入が無かったため、できる限り支出を抑えられるよう努めました。	—	天候不順や感染症対策に伴う収入減少のリスクを考慮した上での計画を立て、余剰金はサービス向上のため還元策を講じます。
経費節減策	複数施設一括管理によるスケールメリットを活かし、サービス水準の向上を図りながら経費縮減を実現させます。	今年度支出が予算額を上回らないようにします。	営業中止のため、目標達成のための各施策を実施することができませんでした。	—	来年度支出が予算額を上回らないようにします。

自主事業実施報告

	事業名	目的・内容	実施時期/参加者/収入
1	スイミングコースの設置	長距離遊泳をされる方のために、2 コース分を区切ってスイミングコースを設置します。	未実施
2	いざという時の救急法	心肺蘇生法の手順や手技、AED の使用法について訓練用の AED と人形を用いて学習します。	未実施
3	水の安全講習会	自己保全を目的とした水の安全講習を受けていただくことで事故防止・水の安全に役立ててもらいます。	未実施
4	スタンプカード	1 回の利用につきスタンプを 1 個押印し、スタンプ 12 個で 1 時間分の無料利用か、スタンプ 20 個で 2 時間分の無料利用を選択できます。	未実施
5	水泳用補助具の貸出し	ビート板、ヘルパー、浮輪のレンタルを実施します。	未実施
6	自動販売機の設置	清涼飲料水の自動販売機を 2 台設置(一部スナック菓子)。アイスの自動販売機を 1 台設置します。	未実施
7	プール用品の販売	受付で、スイミングゴーグルを販売します。	未実施
8	プール水慣れ短期教室 プールだいすき	水が苦手な小学生を対象に、水に親しむ機会を提供し、水慣れから泳ぎの導入までを習得する。	未実施
9	小学生短期泳法教室 目指せ 25m クロール！	クロールで 12m以上泳げる小学生対象で息継ぎの習得を中心に 25m 完泳を目指します。	未実施
10	1 日ライフガード	小学生を対象に、受付・監視業務の体験と救助・救命体験をしていただく。参加者には T シャツをプレゼント。	未実施
11	救助 デモンストレーション	休憩時間を利用してプールスタッフによる水難救助のデモンストレーションを実施します。	未実施
12	サンデー 親子スイミング	小学生以下とその保護者の方を対象に各お子様にあった指導法を保護者に指導します。	未実施
13	ビニールプールの設置	おむつの取れていないお子様を連れたご家族の為に用意します。	未実施
14	こども110番の家	施設の入り口に「こども 110 番の家」の掲示をして地域防犯への協力をします。	未実施
15	AED の貸し出し	AED の貸し出し(オフシーズン)の案内掲示をして救命手当ての協力体制を整えます。	未実施
16	プール縁日	宝探しやビニールプールでのヨーヨーすくいなどのイベントを実施します。	未実施
17	25mプール・子供用プールセット券の販売	25m プールと子供用プールの両方を利用できるセット券(130円/時間)を販売します。	未実施
18	夕方券の販売	25m プールを 16 時以降に利用される方を対象に「夕方券」(50 円/時間)を販売します。	未実施
19	大感謝祭	日頃からのご利用に感謝を込め様々なイベントを行い、ひと夏の締めくくりとします。	未実施
20	ウォーターボール体験	人が入れる大きなボールに入りプールの上を歩くアクティビティを実施します。	未実施
21	駄菓子の販売	受付にて駄菓子の販売を実施します。	未実施

利用者アンケート結果

令和2年度は新型コロナウイルス感染症感染拡大防止策として営業中止したため、実績はございません。

研修実施報告

営業中止のため予定していた研修は実施できませんでした。
なお、予定していた研修は下記の通りとなります。

【施設長を対象にした研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1		管理運営体制について	運営体制の把握／各種連絡先の確認
2		労務管理について	労働関係法令の基本的事項の理解／就業規則の理解／ ハラスメントについて／勤務シフトの組み方　等
3		個人情報保護研修	プライバシーマークの規定に基づいた個人情報保護研修
4		施設の把握	各種バルブ関係、止水栓、吐出口／備品等の確認／ 供用スペース（トイレ・更衣室）　等
5		基本業務研修	利用料金、利用時間、利用規則等／ 業務の流れや決まりごとの確認
6		機械操作研修	ろ過機洗浄手順、滅菌機操作手順／薬品取扱方法／ 券売機操作手順／**ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認**
7		管理書類の記入方法	管理日誌、拾得物記録／遺失物対応表、事故対応表／ トラブル報告書記載方法と留意点
8		金銭取扱研修	つり銭のセット／売上金の集計／金銭の保管方法／ 集金時の対応等
9		トラブル等対応	悪天候時の対応／光化学スモッグ発生時の対応／ 事故時の対応（非常口・救急導線の確認等）／ AED・レスキューキット使用方法／防犯研修（県警の協力）

【監視員・受付員を対象とした研修】

	実施日	研修名	内容及び効果
1		施設の把握	供用スペース（トイレ・更衣室・シャワー等）／プールの大きさや 水深等の確認／**ろ過ポンプの緊急停止ボタンの確認**
2		基本業務研修	利用料金／利用時間／ 利用規則等業務の流れや決まりごとの確認　等
3		接遇研修	基本的マナー／言葉づかい／立ち居振る舞い服装／髪型　等
4		個人情報保護研修	公園プールで取り扱う個人情報とその適切な取扱いについて
5		水面監視業務について	監視の心構え／各ポジションの役割／発見と通報の重要性／ 挨拶・声がけの重要性／定時水底安全確認時の留意点　等
6		受付案内業務について	受付案内手順／各種チケット類の取扱い／ 両替・領収書の対応　等
7		水質測定の手順	気温・水温の測定／残留塩素濃度の測定／PHの測定 基準値と異常時の報告義務
8		蘇生法研修	蘇生法の手順／AEDの使用方法について／ 訓練人形とAEDトレーナーを使った反復訓練
9		救助訓練	泳がない救助／泳いでの救助／運搬法／反復訓練